

2010年6月22日

ご挨拶

薬害肝炎訴訟を支援する会・東京
世話人一同

皆様の常日頃のご活躍に心から敬意を表します。

薬害肝炎訴訟を支援する会・東京は、2003年3月8日に設立され、薬害肝炎訴訟・原告を支援するために活動してきました。

支援する会は、裁判傍聴・報告集会、市民集会、座り込み、首相官邸前行動、要請活動、学習会・講演会、署名活動、街頭宣伝、ニュース発行など、様々な活動を原告団・弁護団、そして諸団体の皆様と一緒にしてきました。

私たちは、原告が病気をおして必死に活動する姿を見てきました。また、原告が亡くなるという悲しい現実にも直面しました。

設立時の世話人の日本肝臓病患者団体協議会事務局長の高島譲二さんも亡くなりました。

皆様のご支援・ご声援のおかげもあり、原告団は、2008年の基本合意および薬害肝炎救済法、2009年の肝炎対策基本法、2010年の薬害肝炎・検証再発防止委員会の最終提言と、大きな成果を勝ち取りました。

しかし、原告団は、今後も恒久対策の実現、薬害再発防止、被害救済活動という残された課題実現の活動を続けていきます。

一方、支援する会にとって、国・製薬企業と対峙して原告を支援するという活動は、目的を達成しました。そのため、支援する会は総会を開き2010年5月29日をもって解散いたしました。

ただし、この運動でつちかった連帯の絆は、「薬害肝炎サポートネット」という名称で残ります。メーリングリストを中心として情報を提供し、可能であれば、原告団を含む交流会を開催致します。また、支援会による記録集も作成致します。

今後ともよろしくお願い致します。

(薬害肝炎サポートネット連絡先)

東京都新宿区新宿 1-11-12 岩下ビル4階 オアシス法律事務所内

電話 03-5363-0138 fax 03-5363-0139